

サイボウズブログ2.0 β

インストールマニュアル

第1版

サイボウズ株式会社

はじめに

本書では「サイボウズブログ(TM) バージョン 2.0.0 β」のインストールおよびインストール後の初期設定について説明しています。

本書の内容をよくお読みいただいた上で、実際の作業を行ってください。

■対象読者

本書は、「サイボウズブログ(TM) バージョン 2.0.0 β」のインストール作業を担当される方で、Windows 2000 Server または Windows Server 2003 のオペレーティングシステムの知識／運用経験のある方を対象として書かれています。

■本書で使用している表記

本書では、以下のような表記を使用しています。

表 記	意 味
【注意】	操作に注意すべき事項、制限事項などを記述しています。
【補足】	操作の補足説明や別の操作方法、知っていると便利な事柄などを記述しています。
【参照】	関連項目の参照先を記述しています。
※	用語の説明や操作を補足する説明が後述されていることを表します。

■マニュアル作成環境

本書の説明は、特に記述がない限り、以下の環境を使用して記述しています。

OS	Windows Server 2003 Standard Edition (SP1)
Web ブラウザー	Internet Explorer 7
製品バージョン	サイボウズブログ(TM) バージョン 2.0.0 β

※ 本書で掲載している画面表示は、お使いの Web ブラウザーによって異なります。

※ 本書では製品の開発中の画面を使用しています。実際の画面とは異なる場合があります。

■製品名称と略称

本文中、各製品名称は以下のように表記します。

サイボウズブログ(TM) バージョン 2.0.0 β	サイボウズブログ
----------------------------	----------

■商標について

サイボウズ、Cybozu、サイボウズブログ、およびサイボウズブログのロゴマークは、サイボウズ株式会社の登録商標または商標です。

記載された商品名、各製品名は各社の登録商標または商標です。

Copyright (c) 2006-2008 Cybozu, Inc.

■謝辞

This product includes software developed by Tom Wu and Eugene Jhong for the SRP Distribution (<http://srp.stanford.edu/>).

目次

1章 インストール概要	4
1.1 動作環境	4
1.2 サーバー推奨構成	5
1.3 ネットワーク環境	5
1.3.1 TCPポートとサービスについて	5
1.3.2 権限とセキュリティについて	6
1.3.3 ネームサーバー(DNS)への登録について	6
1.3.4 メールサーバーの使用について	6
1.4 インストールの流れ	7
2章 インストール	8
2.1 ミドルウェアのライセンスについて	8
2.2 IISについて	8
2.3 「サイボウズブログ」のインストール	9
2.4 設定ファイルの編集	15
3章 高度な機能の設定	16
3.1 統計情報集計バッチの設定	16
3.2 インデックスバッチの設定	20
3.3 通知メール送信バッチの設定	24
3.4 メール投稿の設定	28
3.5 ActiveDirectory / LDAP の設定	29
3.6 Iframe の設定	30
4章 サービスの起動と停止	31
4.1 サービスの確認	31
4.2 サービスの起動	32
4.3 サービスの起動の確認	32
4.4 サービスの停止	33
4.5 起動後の動作設定	33
5章 アンインストール	34

1章 インストール概要

「サイボウズブログ」をインストールする前の確認事項や導入の流れについて説明します。インストールする前に必ずこの章をお読みください。

1.1 動作環境

「サイボウズブログ」の推奨動作環境は以下のとおりです。

●対応 OS

ハードウェア	OS	ファイルシステム
「1.2 サーバー推奨構成」参照	Windows Server 2003 Standard Edition (SP1)	NTFS
	Windows 2000 Server (SP4)	

●対応 Web サーバー

OS	Web サーバー
Windows	IIS 5.0/6.0

●対応 Web ブラウザー

OS	Web ブラウザー
Windows	Internet Explorer 7
	Mozilla Firefox 2.0

【注意】 Windows 2000 Server でサイボウズブログを利用する場合、「reg」コマンドを使用できる環境が必要です。「reg」コマンドを使用するには、あらかじめ Windows 2000 Server のインストールメディアから「Windows 2000 サポート ツール」をインストールしてください。

1.2 サーバー推奨構成

「サイボウズブログ」をインストールするサーバーの推奨構成は、以下のとおりです。

●シングルコア プロセッサを搭載したサーバーの場合

想定される利用ユーザー数	CPU	メモリ
100名未満	Intel Pentium III 1GHz	512MB
300名未満	Intel Xeon 3.6GHz	2GB
600名未満	Intel Xeon 3.6GHz × 2	4GB

●デュアルコア プロセッサを搭載したサーバーの場合

想定される利用ユーザー数	CPU	メモリ
500名未満	Dual-Core Intel Xeon 5160 3.00GHz	2GB
1000名未満	Dual-Core Intel Xeon 5160 3.00GHz × 2	4GB

【補足】 想定される利用ユーザー数は、お客様環境のアクセス頻度によって上下いたします。

【補足】 上記の構成は、2008年1月現在のものです。

1.3 ネットワーク環境

「サイボウズブログ」では複数のミドルウェアを利用するため、それぞれが使用するポートや権限などの確認／設定が必要です。

「サイボウズブログ」を正常に動作させるため、以下の内容に注意して設定を行ってください。

1.3.1 TCPポートとサービスについて

「サイボウズブログ」では、以下のTCPポートを使用します。これらのポートを占有するアプリケーションを起動している場合は、インストール作業を開始する前にあらかじめ停止しておく必要があります。

運用時には、これらのポートを使用するアプリケーションが、自動的に起動しないように設定してください。

ソフトウェア	TCPポート
IIS	80
Tomcat	8005,8009
JBoss	1098, 1099, 4444, 4445, 8083
PostgreSQL	5432
James	25

1.3.2 権限とセキュリティについて

「サイボウズブログ」は、以下のソフトウェアを Administrator 権限で使用します。

ソフトウェア	権限
Tomcat	Administrator 権限
JBoss	Administrator 権限
James	Administrator 権限
PostgreSQL	Postgres ユーザー (起動ユーザー兼プロセスのオーナー)
サイボウズブログ	Administrator (「サイボウズブログ」の管理者権限)

1.3.3 ネームサーバー (DNS) への登録について

ドメインネームで「サイボウズブログ」にアクセスするには、あらかじめネームサーバーに「サイボウズブログ」が起動しているサーバーの情報 (A レコード) を登録する必要があります。

また、外部からのメール投稿を受信するために必ず「サイボウズブログ」が起動しているサーバーに対して、メールサーバーのドメイン情報 (MX レコード) の追加が必要です。

【補足】 メール投稿を受信するための設定 (MXレコードの設定) については、インストール完了後に行ってください。
詳しくは「3.4 メール投稿の設定」を参照してください。

【補足】 ネームサーバーの設定については、お客様がお使いの環境を管理するシステム管理者に確認してください。

1.3.4 メールサーバーの使用について

「サイボウズブログ」では、ブログや記事が追加された場合、あらかじめ設定したメンバーに通知メールを送信できます。

「サイボウズブログ」からメールを送信する場合、メールサーバー (SMTP サーバー) の設定が必要です。また、SMTP サーバーを使用して通知メールを受信するには、通信メール送信バッチを設定し、「サイボウズブログ」の設定ファイルを編集する必要があります。

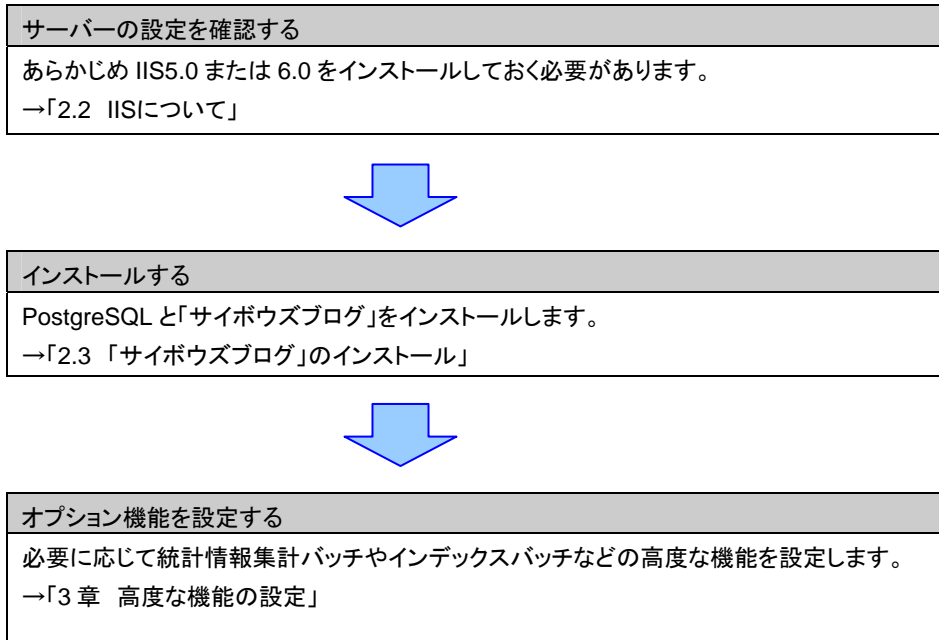
【参照】 通知メールを受信するために必要な設定については、「3.3通知メール送信バッチの設定」を参照してください。

【参照】 サービスの起動と停止については、「4章 サービスの起動と停止」を参照してください。

【補足】 SMTP サーバーには、「サイボウズブログ」から送信されるメールを送受信できるように設定する必要があります。SMTP サーバーの設定については、お客様がお使いの環境を管理するシステム管理者に確認してください。

1.4 インストールの流れ

「サイボウズブログ」を導入する場合、以下の流れにしたがって作業してください。



以下のソフトウェアは「サイボウズブログ」のインストール時に自動的にインストールされるため、特別なインストールは必要ありません。

- J2SDK
- JBoss
- Tomcat
- James

2章 インストール

ここでは、「サイボウズブログ」の動作に必要なソフトウェアのインストールについて説明します。操作はすべて Administrator 権限のあるユーザーで行ってください。

「サイボウズブログ」のインストール先は以下を前提としています。違うドライブやディレクトリに配置する場合は、ここで説明されているドライブやディレクトリを参考にして、適宜読み替えてください。

インストール先ディレクトリ	C:¥cyblog
---------------	-----------

2.1 ミドルウェアのライセンスについて

「サイボウズブログ」を利用するために必要なミドルウェアのライセンス条項は、以下のとおりです。

ソフトウェア	ライセンス
J2SDK	Binary Code License http://www.java.com/ja/download/license.jsp
Tomcat	Apache Software License http://www.jakarta.org/LICENSE-ja
JBoss	Lesser General Public License http://www.gnu.org/licenses/lgpl.html
PostgreSQL	BSD ライセンス http://www.xfree86.org/3.3.6/COPYRIGHT2.html
James	Apache Software License http://www.jakarta.org/LICENSE-ja

2.2 IIS について

「サイボウズブログ」をインストールするには、あらかじめ以下の条件を満たしている必要があります。お使いの環境が以下の条件を満たしていない場合は、必要な設定を行ってください。

●「サイボウズブログ」をインストールするための前提条件

- ・ IIS がインストールされている。
- ・ 80 番ポートが、IIS 以外のサービスで利用されていない。

【補足】 IIS の初期設定では、使用する HTTP ポートとして 80 番ポートが設定されています。

【補足】 IIS がインストールされていない場合、OS のインストールメディアから IIS をインストールしてください。

2.3 「サイボウズブログ」のインストール

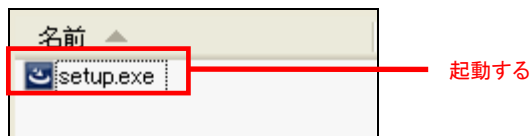
「サイボウズブログ」をインストールします。

PostgreSQL を自動インストールした後、「サイボウズブログ」をインストールできるようになります。

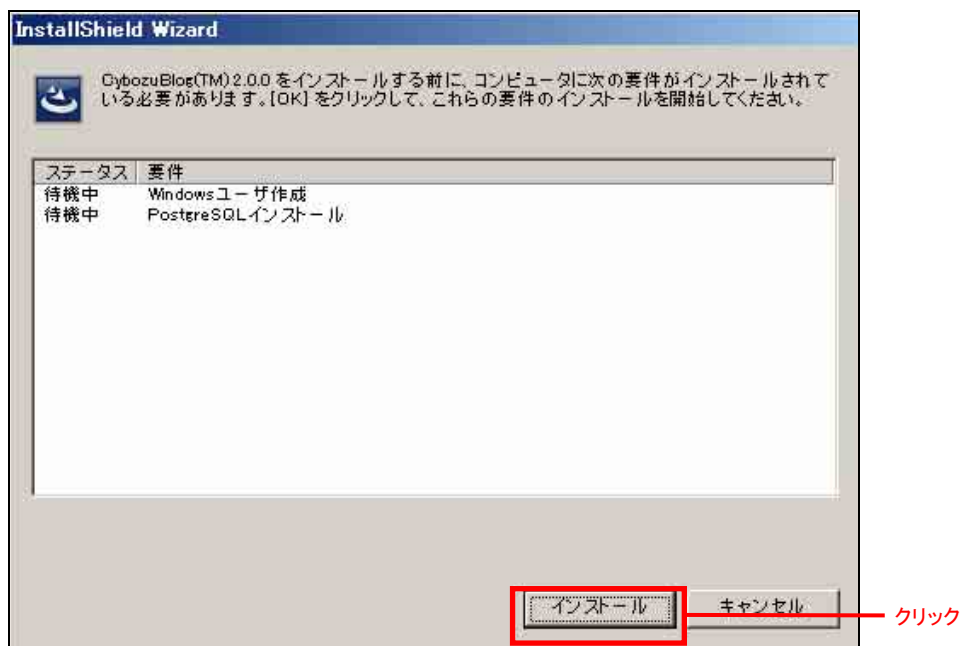
1. ダウンロードした「CybozuBlog20beta.exe」をダブルクリックする

⇒任意のフォルダに解凍先を指定します。

2. 解凍したフォルダの「setup.exe」を起動する

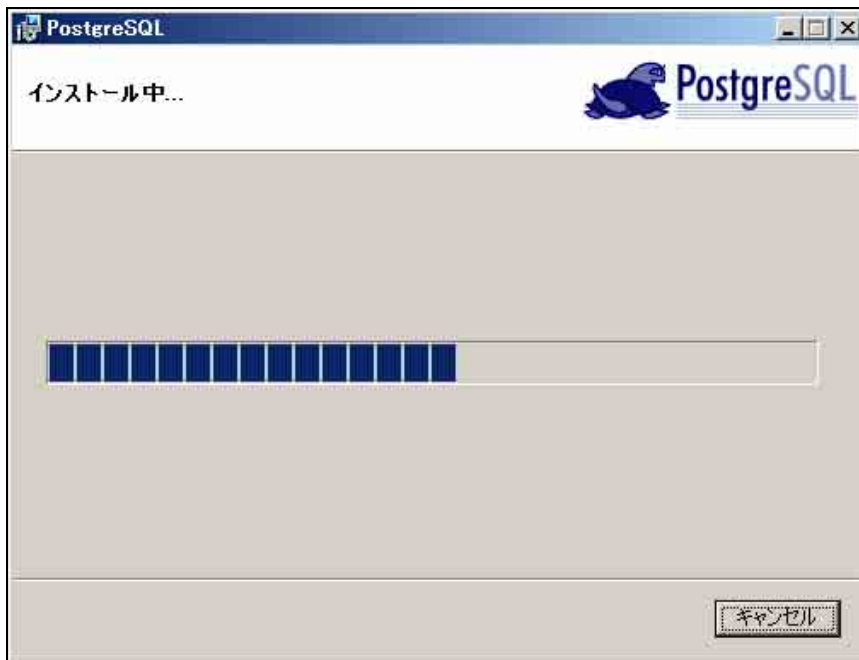


3. インストールを続行する場合、[インストール]をクリックする



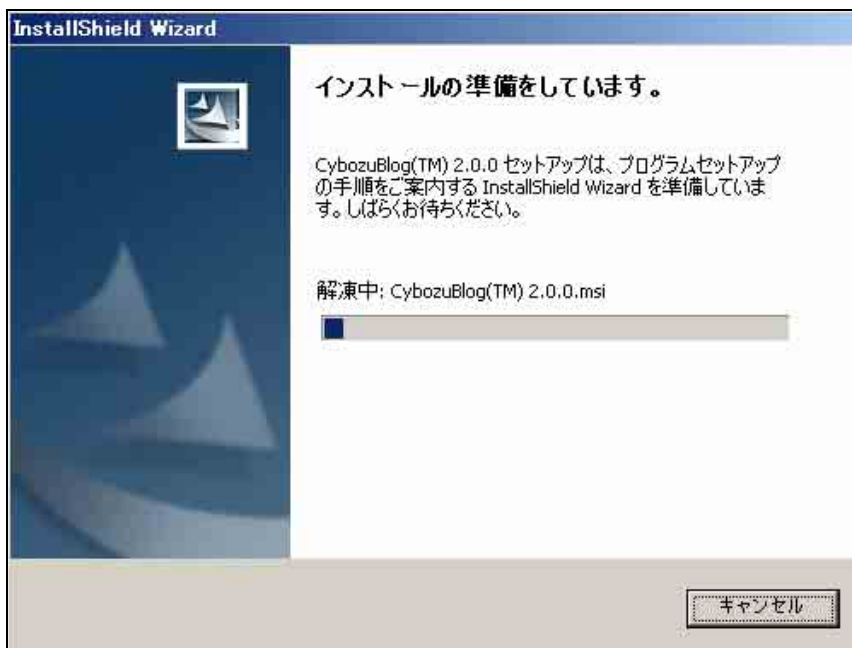
※ インストールを中止する場合、[キャンセル]をクリックします。

4. PostgreSQL のインストールを開始する



※ インストールを中止する場合、[キャンセル]をクリックします。

5. 続いて「サイボウズブログ」のインストールを開始する



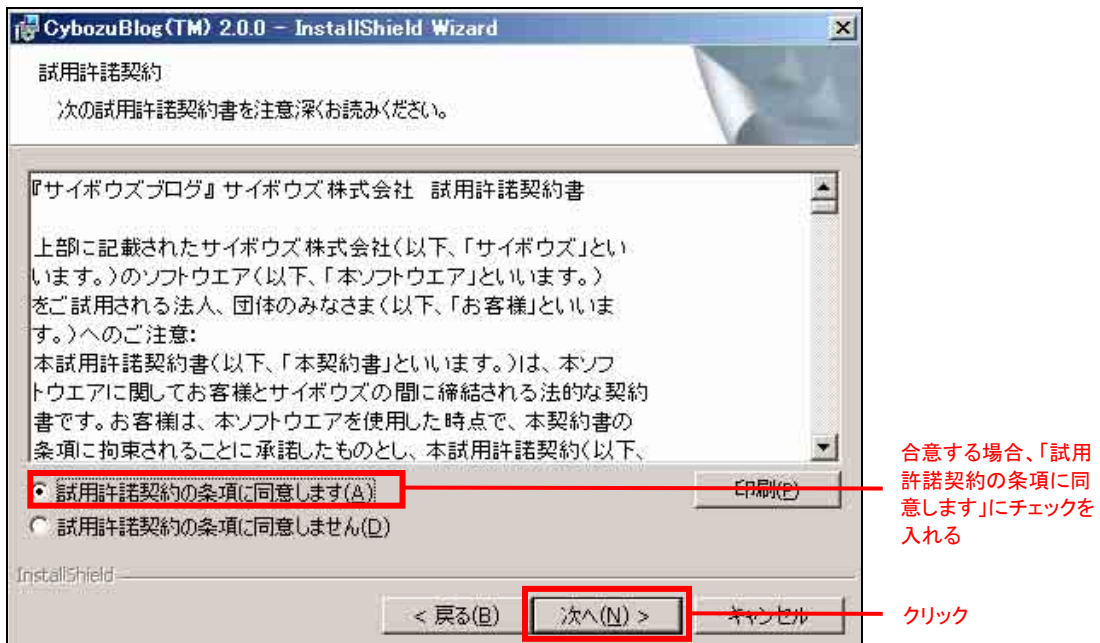
※ インストールを中止する場合、[キャンセル]をクリックします。

6. 「サイボウズブログ」のインストールを続行する場合、[次へ]をクリックする



※ インストールを中止する場合、[キャンセル]をクリックします。

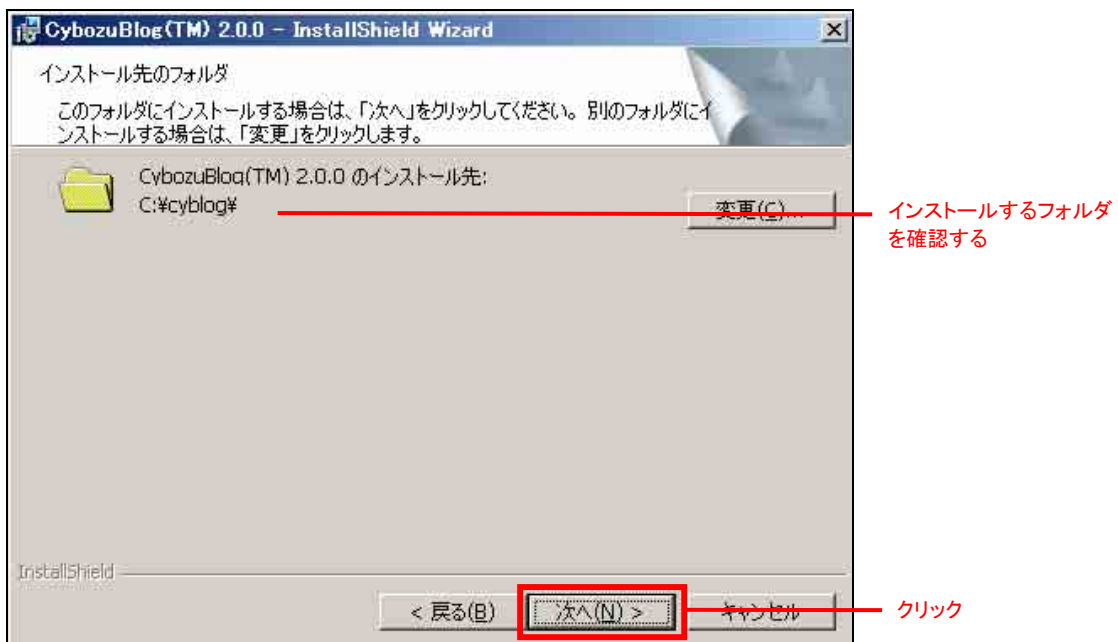
7. 製品の試用許諾契約を確認し、同意する場合は「試用許諾契約の条項に同意します」を選択し、[次へ]をクリックする



※ 試用許諾契約に合意しない場合は[キャンセル]をクリックし、インストールを終了します。

※ ひとつ前の画面に戻る場合、[戻る]をクリックします。

8. 「サイボウズブログ」をインストールするフォルダを確認し、[次へ]をクリックする



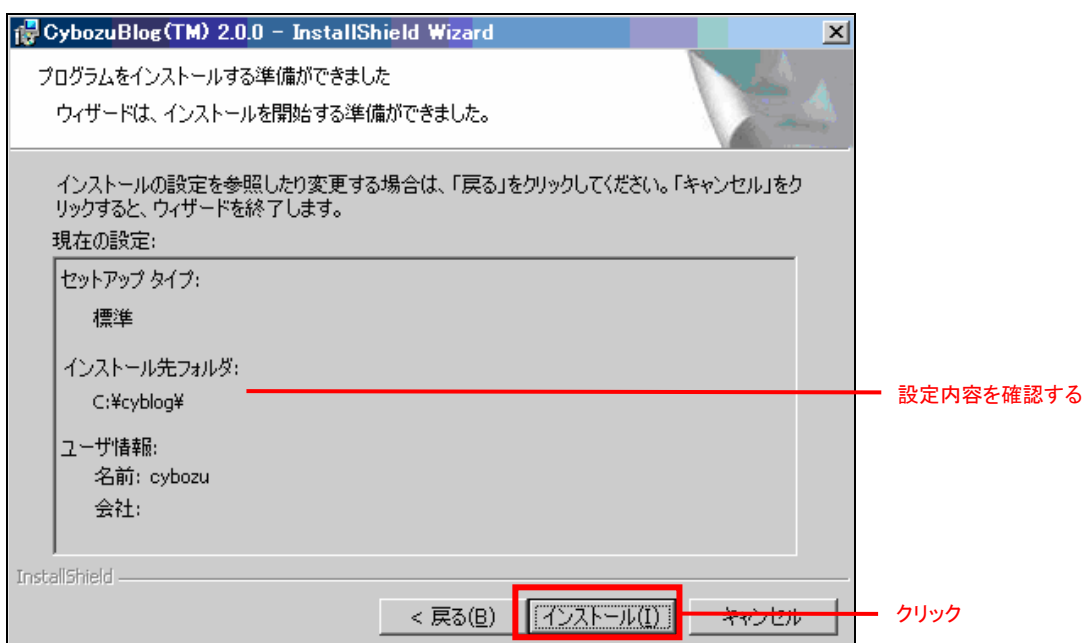
- ※ インストール先を変更する場合、[変更]をクリックしてフォルダを指定してください。
- ※ インストールを中止する場合、[キャンセル]をクリックします。
- ※ ひとつ前の画面に戻る場合、[戻る]をクリックします。

【注意】 インストール先のフォルダは、絶対パスで指定してください。

【注意】 インストール先のフォルダ名に、スペース／半角カナ／全角文字は使用しないでください。使用した場合、インストール／バックアップ／リストアの途中でエラーが発生する場合があります。

【注意】 ドライブの直下にはインストールしないでください。必ずフォルダを指定してください。

9. 表示された設定内容に間違いがないかどうかを確認し、[インストール]をクリックする



- ※ インストールを中止する場合、[キャンセル]をクリックします。
- ※ ひとつ前の画面に戻る場合、[戻る]をクリックします。

10. サービスの登録が完了し、「続行するには何かキーを押してください」のメッセージが表示されたら[Enter]キーを押す



```

C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
*****
データベースの初期化を行っています。
しばらく時間がかかりますのでそのままお待ちください...

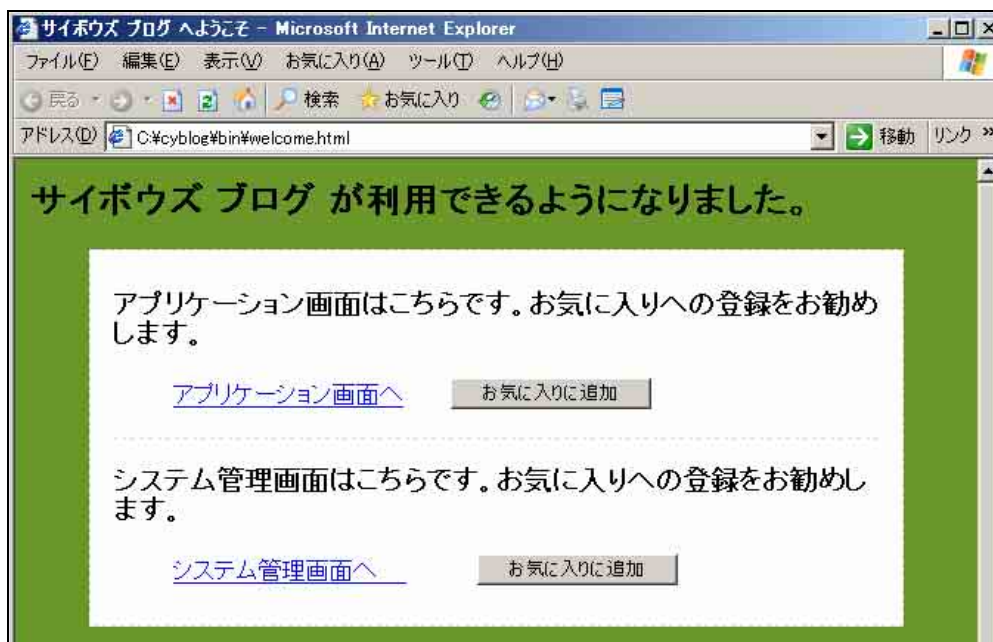
.
.
.
データベースの初期化が完了しました。

サービスの登録を行っています。
しばらく時間がかかりますのでそのままお待ちください...

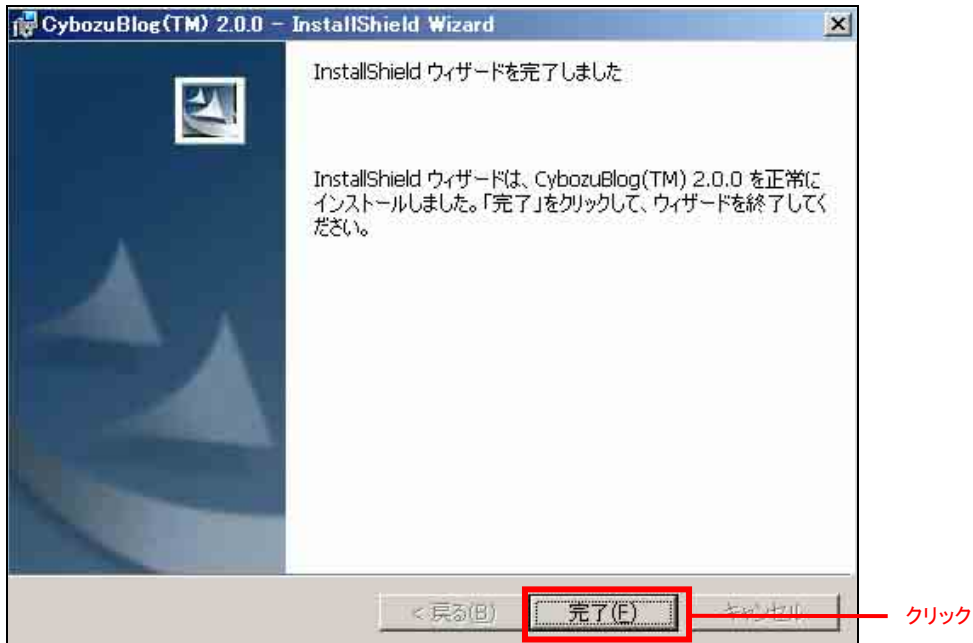
.
.
.
サービスの登録が完了しました。
IISから御使用の場合は設定が必要になります。
マニュアルを参照してIISの設定を行ってください。
また、ライセンスファイルを指定の場所に配置することで
以下のコマンドからシステムを起動させることができます。
C:\cyblog\bin\cyblog.bat start
続行するには何かキーを押してください . . . . .

```

11. サイボウズブログ製品画面が表示される



12. 「InstallShield ウィザードを完了しました」画面が表示されたら、[完了]をクリックする



以上で「サイボウズブログ」のインストールは完了です。

2.4 設定ファイルの編集

「サイボウズブログ」のシステム基本情報を設定します。ここでは、システム基本情報を制御する `ib-system.properties` を編集します。

【補足】 インストール時、`ib.service-domain` にはホスト名が設定されます。変更する場合だけ、設定ファイルを編集してください。

1. 「(インストールディレクトリ)`¥conf¥ib-system.properties`」をテキストエディタで開く

2. `ib.service-domain` プロパティに、サーバーの情報を追加する

●ドメインネームでアクセスする場合

例)「サイボウズブログ」をインストールしたサーバーの DNS 登録名が「`host1.mydomain`」の場合
`ib.service-domain=host1.mydomain`

●IP アドレスでアクセスする場合

例)「サイボウズブログ」をインストールしたサーバーの IP アドレスが「`192.168.0.1`」の場合
`ib.service-domain=192.168.0.1`

【重要】 サイボウズ共通認証を使用し、シングルサインオンで「サイボウズブログ」にアクセスするには、`ib.service-domain` の情報を、ホスト名ではなく、FQDN で記載する必要があります。

3. `ib-system.properties` を上書き保存する

4. 「サイボウズブログ」のサービスを再起動する

【参照】 サービスを再起動するための手順については、「4.2サービスの起動」を参照してください。

以上で「サイボウズブログ」のインストールは完了です。

- ・ すぐに「サイボウズブログ」の機能を試す場合は、「サービスの起動と停止」へ進んでください。
- ・ さらに高度な機能設定を行う場合は、「高度な機能の設定」へ進んでください。

3章 高度な機能の設定

ここでは「サイボウズブログ」の高度な機能の設定について説明します。操作はすべて、Administrator 権限のあるユーザーで行ってください。

「サイボウズブログ」では、高度なブログ管理機能として以下の機能が利用できます。

機能	説明	インストール方法
統計情報集計	アクセス数／記事の投稿数の統計を取得できます。	「3.1統計情報集計バッチの設定」を参照してください。
記事検索	ブログ内の記事を検索するための、インデックスファイルを作成できます。	「3.2インデックスバッチの設定」を参照してください。
通知メール送信	「お気に入り」に設定したブログの記事をまとめ、メールで受信できます。	「3.3通知メール送信バッチの設定」を参照してください。

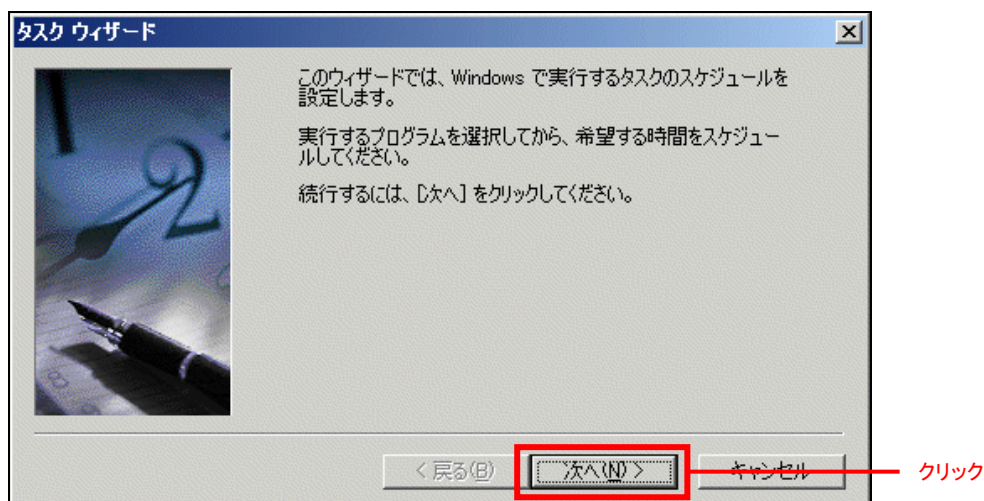
3.1 統計情報集計バッチの設定

統計情報集計バッチの起動スケジュールを設定します。統計情報集計バッチを実行すると、アクセス数／記事の投稿数の統計を取得できます。統計情報集計バッチの起動スケジュールは、タスクスケジューラーにより設定します。

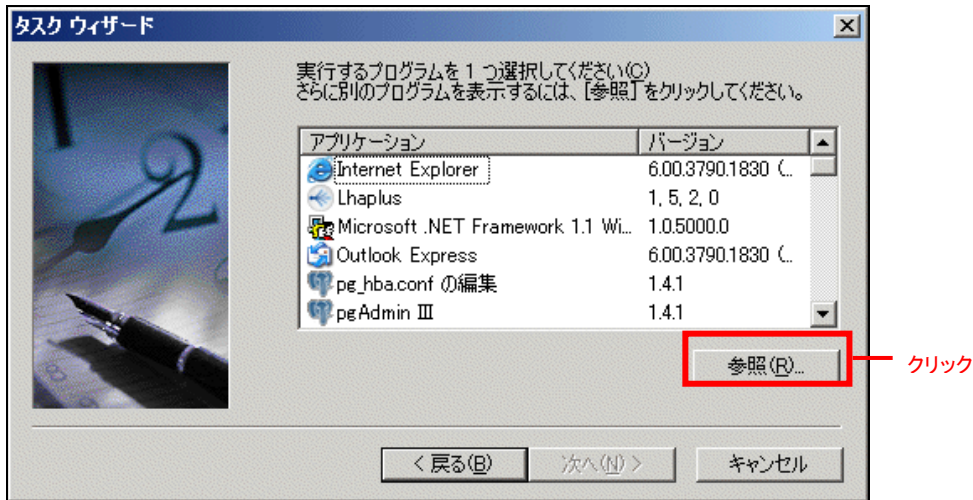
1. Windows の「スタート」→「コントロール パネル」→「タスク」→「スケジュールされたタスクの追加」の順に選択する

⇒「タスクウィザード」が起動します。

2. タスクの設定を続行する場合、[次へ]をクリックする



3. [参照]をクリックし、「(インストールディレクトリ)¥tools¥ib-batch.bat」を選択する
タスクで実行するプログラムを指定します。

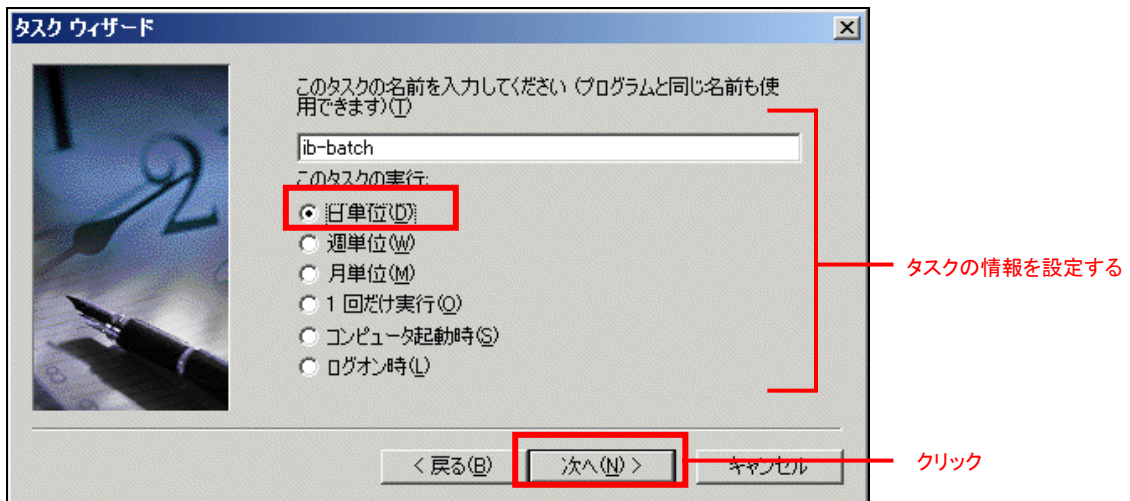


- ※ タスクの設定を中止する場合、[キャンセル]をクリックします。
- ※ ひとつ前の画面に戻る場合、[戻る]をクリックします。

4. 必要な情報を入力し、[次へ]をクリックする

タスクを実行するための情報を設定します。1日1回実行する場合は、以下のとおり設定します。

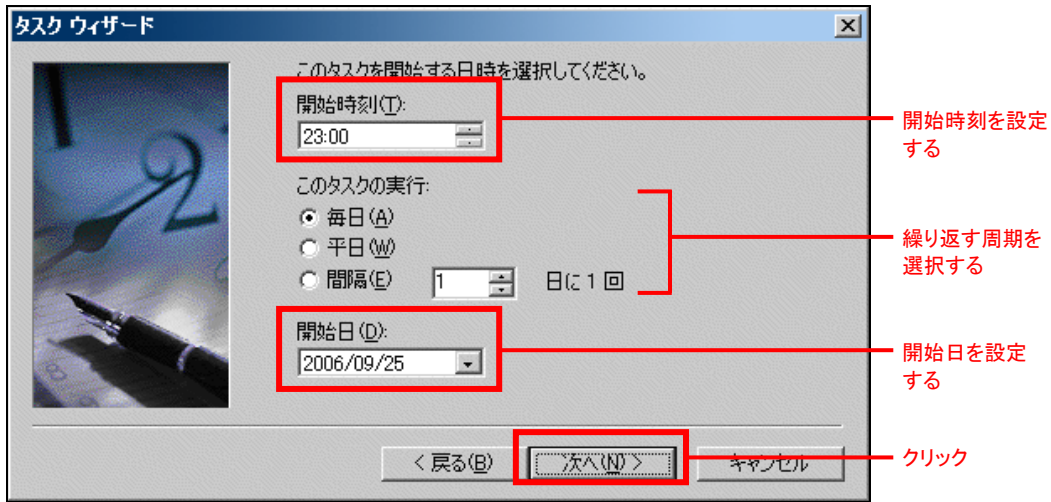
- ・タスク名 : 任意
- ・このタスクの実行 : 日単位



- ※ タスクの設定を中止する場合、[キャンセル]をクリックします。
- ※ ひとつ前の画面に戻る場合、[戻る]をクリックします。

5. タスク(バッチ)の実行スケジュールを設定し、[次へ]をクリックする

統計情報集計バッチのタスクを実行する場合、業務時間外に実行することを推奨します。
ここでは開始時刻を「23:00」に設定します。

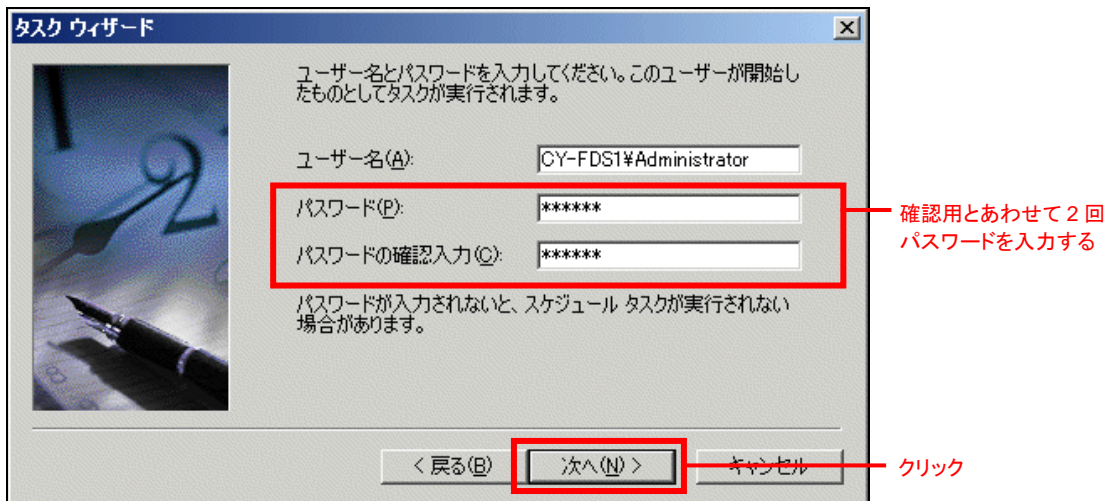


※ タスクの設定を中止する場合、[キャンセル]をクリックします。

※ ひとつ前の画面に戻る場合、[戻る]をクリックします。

【重要】 統計情報集計バッチは、実行開始日の 0 時 0 分から、設定した開始時刻までのデータの統計を取得します。例えば「01:00」と設定した場合、0 時から 1 時までの 1 時間分しか取得できません。業務時間終了後から 0 時 0 分より前までの時間を設定することを推奨します。

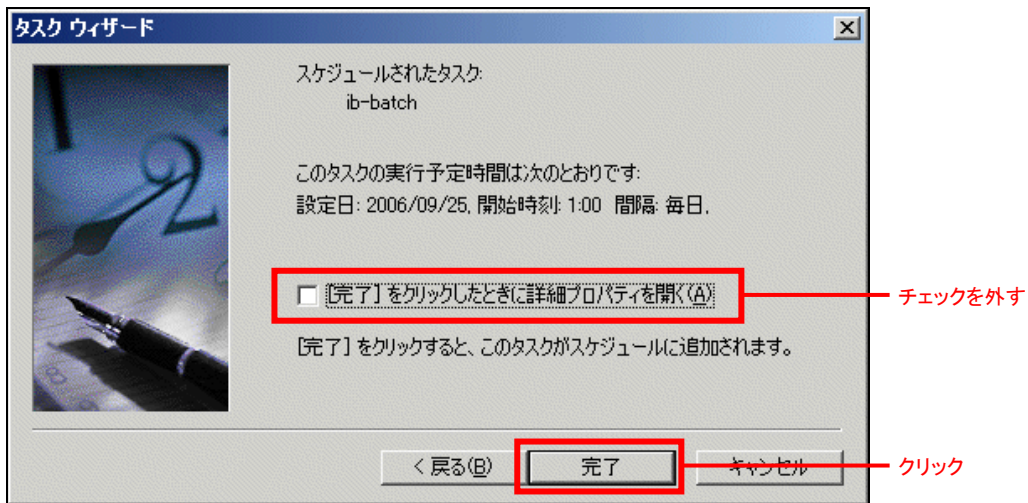
6. Administrator のパスワードを入力し、[次へ]をクリックする



※ タスクの設定を中止する場合、[キャンセル]をクリックします。

※ ひとつ前の画面に戻る場合、[戻る]をクリックします。

7. [完了]をクリックする

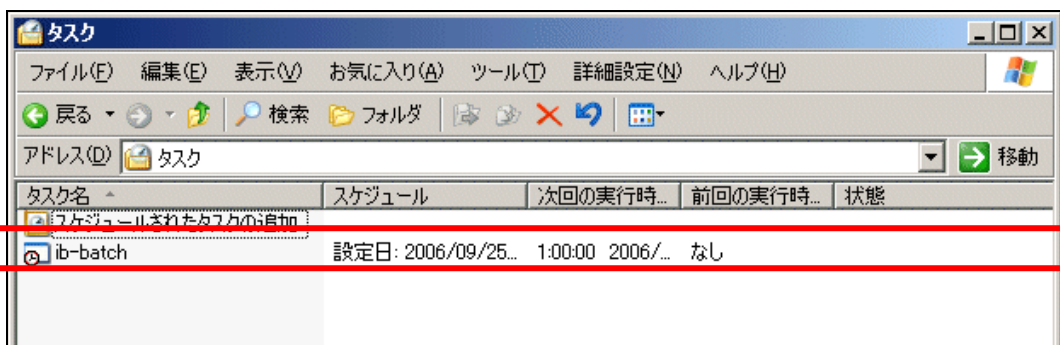


※ タスクの設定を中止する場合、[キャンセル]をクリックします。

※ ひとつ前の画面に戻る場合、[戻る]をクリックします。

【補足】「ib-batch」のタスクスケジュールを確認／変更する場合、Windows の「スタート」→「コントロールパネル」→「タスク」の順に選択し、「ib-batch」を選択してください。

また、「エクスプローラ」から「マイコンピュータ」→「コントロール パネル」→「タスク」の順に選択しても、タスクを確認／変更できます。



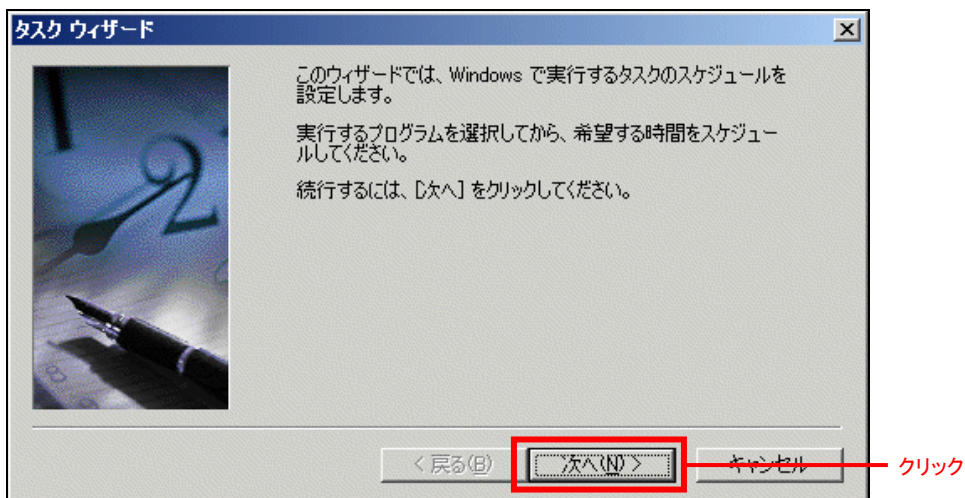
3.2 インデックスバッチの設定

検索機能インデックスファイルを生成するバッチの起動スケジュールを設定します。インデックスバッチを実行すると、ブログ内の記事を検索するためのインデックスファイルを作成できます。インデックスバッチの起動スケジュールは、タスクスケジューラーにより設定します。

1. Windows の「スタート」→「コントロール パネル」→「タスク」→「スケジュールされたタスクの追加」の順に選択する

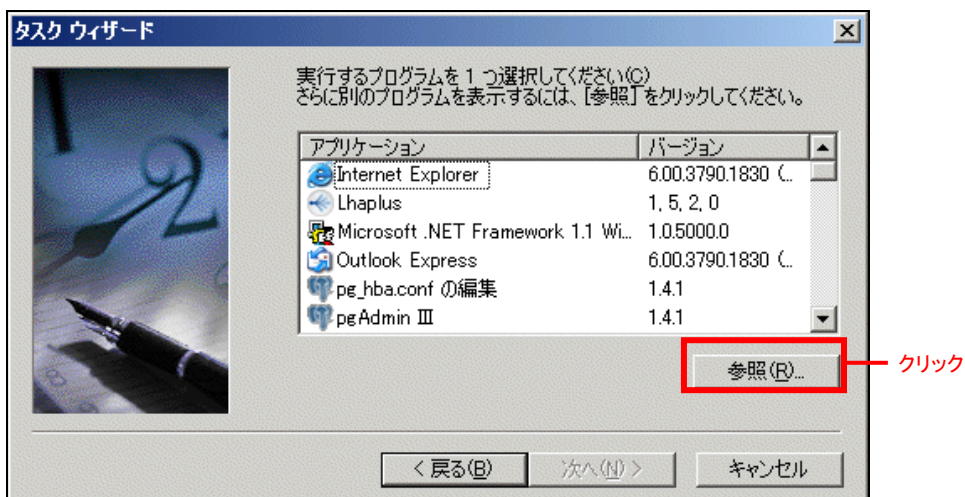
⇒「タスクウィザード」が起動します。

2. タスクの設定を続行する場合、[次へ]をクリックする



3. [参照]をクリックし、「(インストールディレクトリ)＃tools＃generate_index.bat」を選択する

タスクで実行するプログラムを指定します。



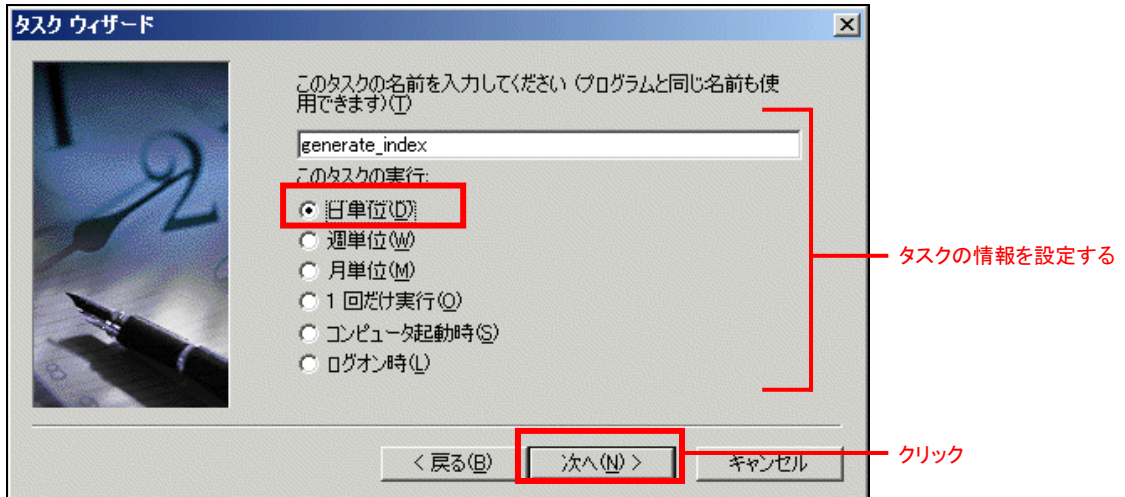
※ タスクの設定を中止する場合、[キャンセル]をクリックします。

※ ひとつ前の画面に戻る場合、[戻る]をクリックします。

4. 必要な情報を入力し、[次へ]をクリックする

タスクを実行するための情報を設定します。毎日実行する場合は、以下のとおり設定します。

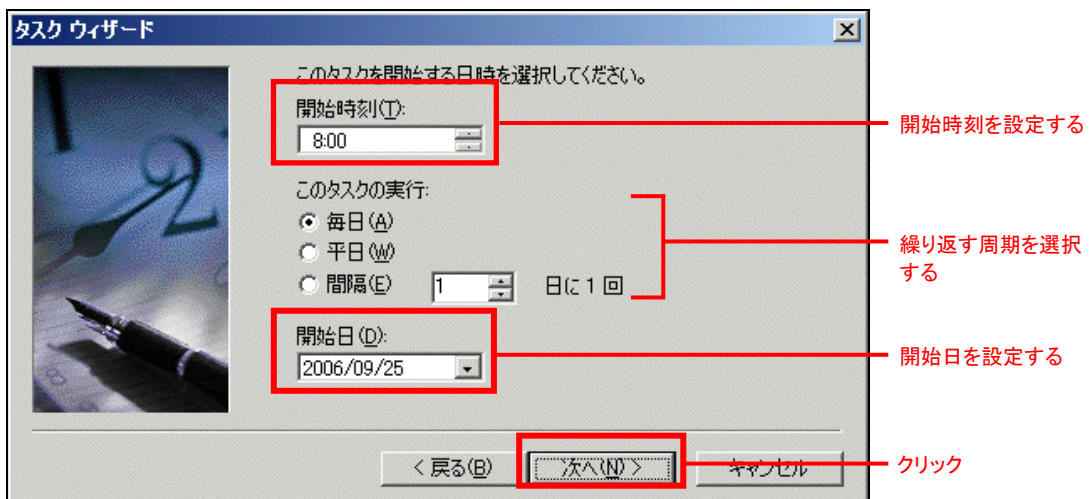
- ・ タスク名 : 任意
- ・ このタスクの実行 : 日単位



- ※ タスクの設定を中止する場合、[キャンセル]をクリックします。
- ※ ひとつ前の画面に戻る場合、[戻る]をクリックします。

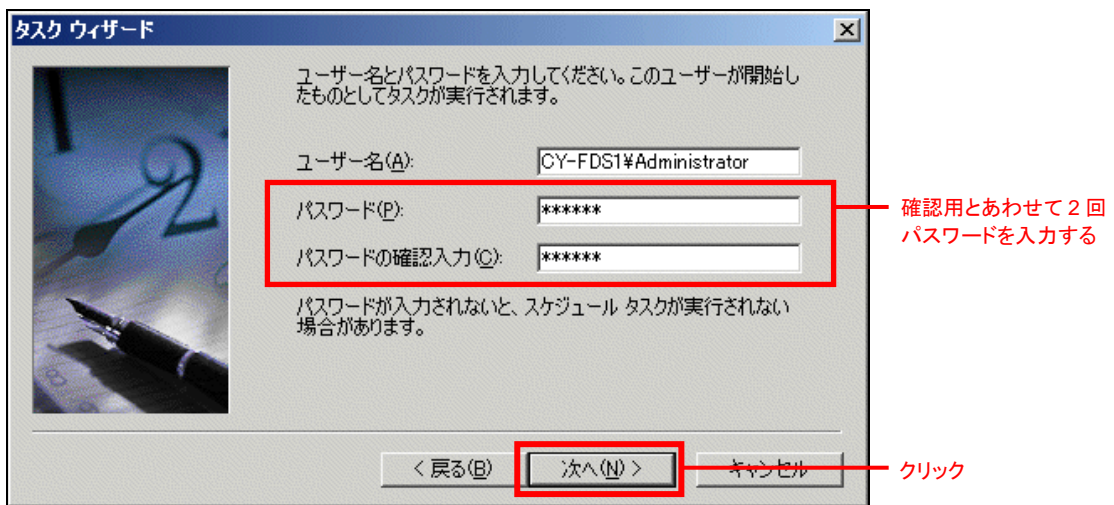
5. タスク(バッチ)の実行スケジュールを設定し、[次へ]をクリックする

インデックスバッチのタスクを実行する場合、業務開始時間に開始することを推奨します。ここでは「8:00」を設定します。



- ※ タスクの設定を中止する場合、[キャンセル]をクリックします。
- ※ ひとつ前の画面に戻る場合、[戻る]をクリックします。

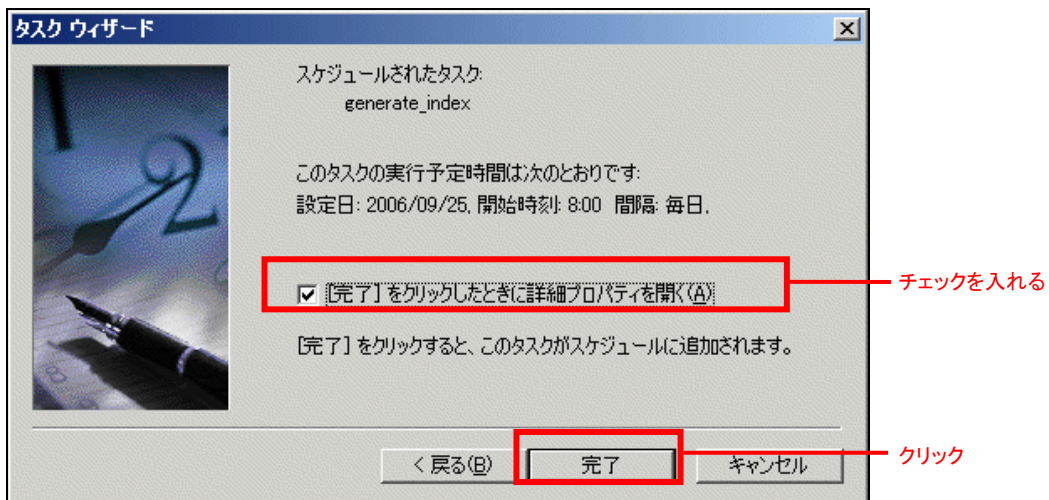
6. Administrator のパスワードを入力し、[次へ]をクリックする



- ※ タスクの設定を中止する場合、[キャンセル]をクリックします。
- ※ ひとつ前の画面に戻る場合、[戻る]をクリックします。

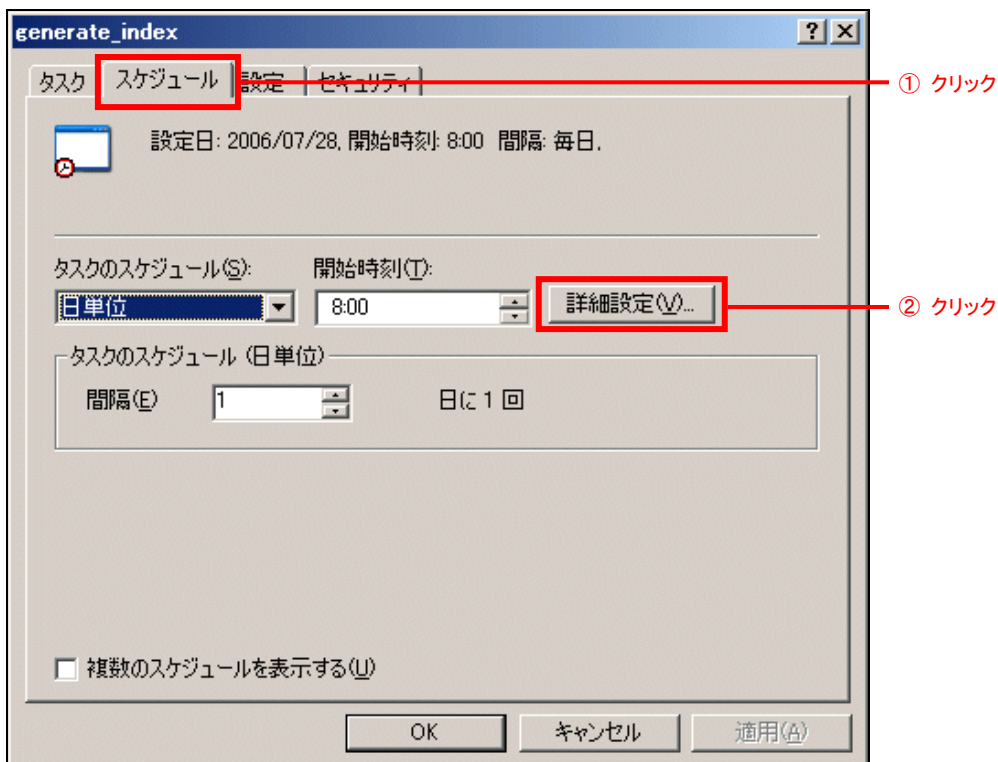
7. 「[完了]をクリックしたときに詳細プロパティを開く」にチェックを入れ、[完了]をクリックする

⇒設定が完了し、続いてタスクの実行間隔を設定する画面が表示されます。



- ※ タスクの設定を中止する場合、[キャンセル]をクリックします。
- ※ ひとつ前の画面に戻る場合、[戻る]をクリックします。

8. 「generate_index」ダイアログの「スケジュール」のタブで、[詳細設定]をクリックする



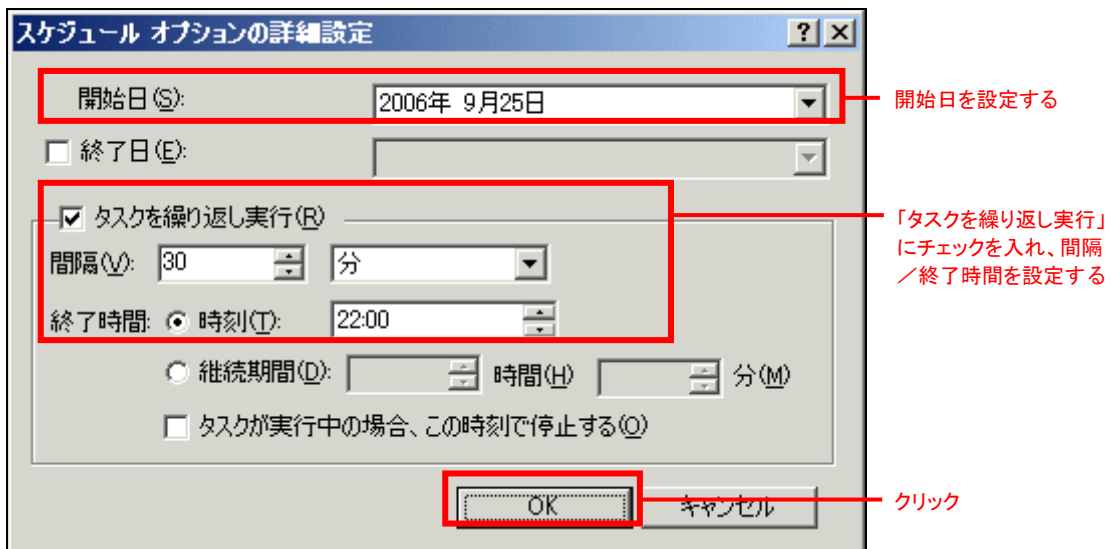
※ タスクの設定を中止する場合、[キャンセル]をクリックします。

9. 「タスクを繰り返し実行」にチェックを入れて必要な情報を入力し、[OK]をクリックする

⇒タスクの詳細設定が完了します。

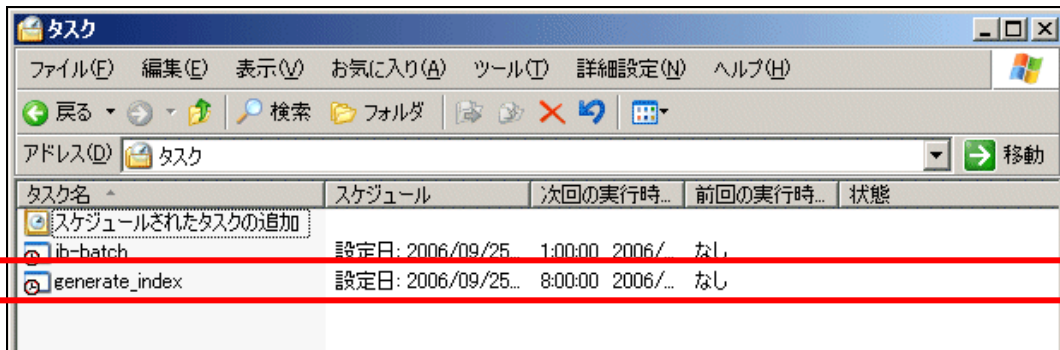
間隔は「30分」程度、終了時刻は「業務終了時間+1時間」程度とすることを推奨します。

ここでは「間隔」に「30分」、「終了時刻」に「22:00」を設定します。



※ タスクの設定を中止する場合、[キャンセル]をクリックします。

【補足】「generate_index」のタスクスケジュールを確認／変更する場合、Windows の「スタート」→「コントロール パネル」→「タスク」の順に選択し、「generate_index」を選択してください。
また、「エクスプローラ」から「マイコンピュータ」→「コントロール パネル」→「タスク」の順に選択しても、タスクを確認／変更できます。



3.3 通知メール送信バッチの設定

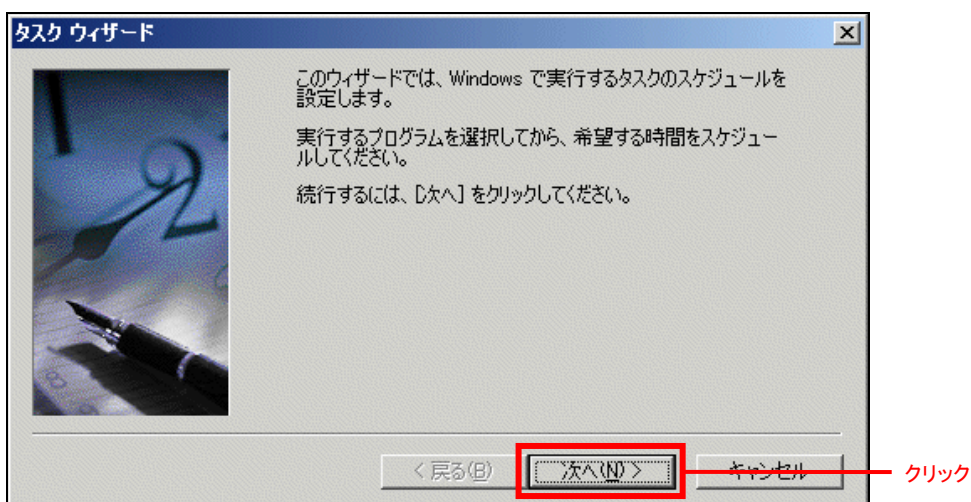
通知メール一括送信バッチの起動スケジュールを設定します。通信メール一括送信バッチを実行すると、ユーザーに投稿権限のあるブログや、「お気に入り」に設定したブログの記事をまとめ、メールで受信できます。

通信メール一括送信バッチのスケジュールは、タスクスケジューラーにより設定します。

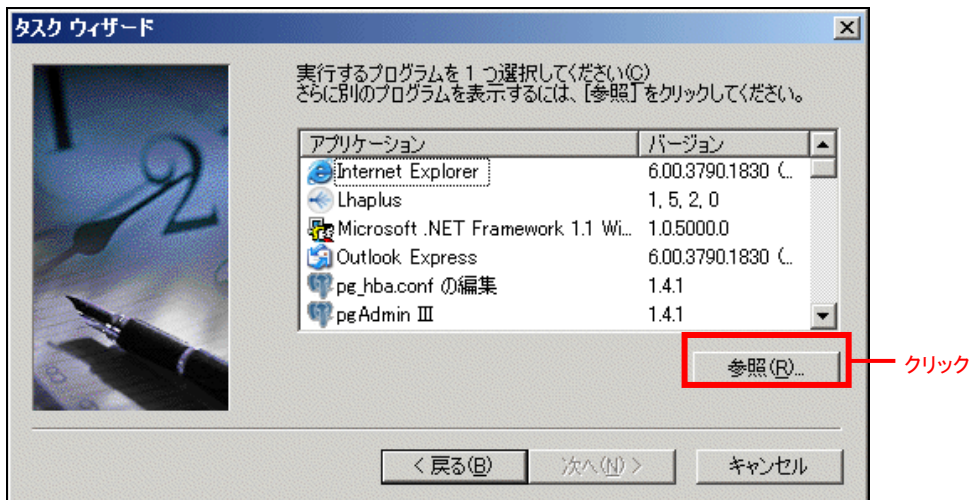
1. Windows の「スタート」→「コントロール パネル」→「タスク」→「スケジュールされたタスクの追加」の順に選択する

⇒「タスクウィザード」が起動します。

2. [次へ]をクリックする



3. [参照]をクリックし、「(インストールディレクトリ)¥tools¥send_summary_mail.bat」を選択する
⇒タスクで実行するプログラムを指定します。

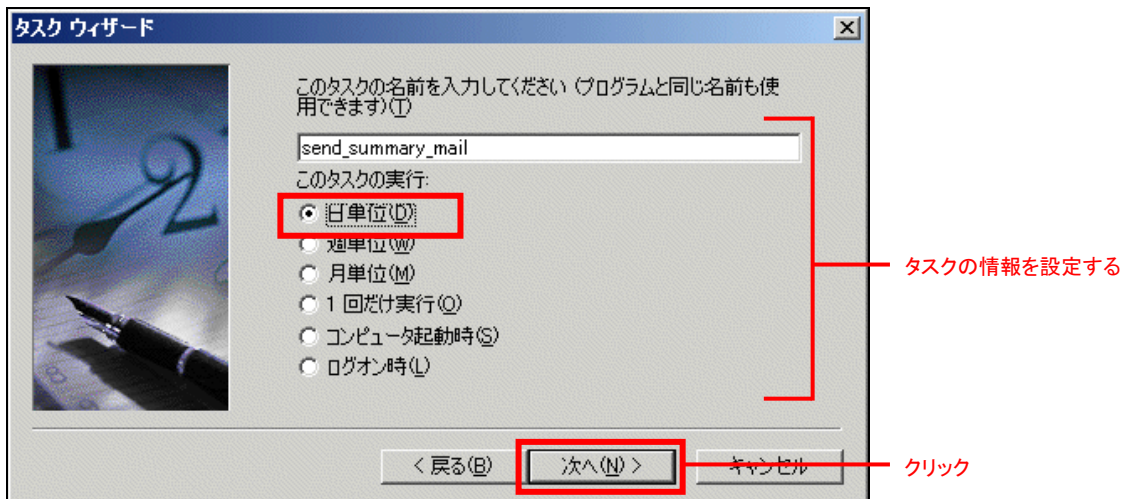


- ※ タスクの設定を中止する場合、[キャンセル]をクリックします。
- ※ ひとつ前の画面に戻る場合、[戻る]をクリックします。

4. 必要な情報を入力し、[次へ]をクリックする

⇒タスクを実行するための情報を設定します。1日1回実行する場合は、以下のとおり設定します。

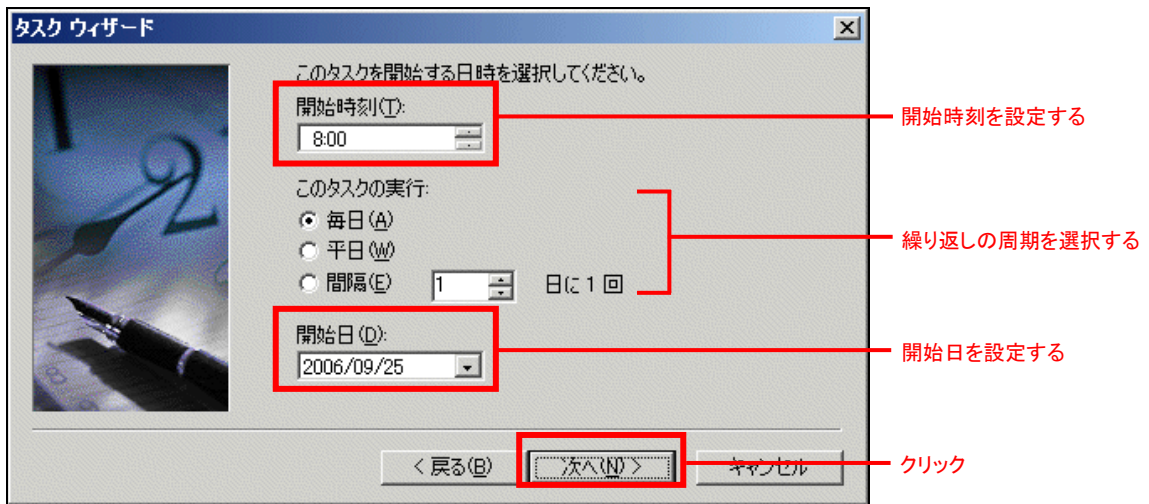
- ・タスク名 : 任意
- ・このタスクの実行 : 日単位



- ※ タスクの設定を中止する場合、[キャンセル]をクリックします。
- ※ ひとつ前の画面に戻る場合、[戻る]をクリックします。

5. タスク(バッチ)の実行スケジュールを設定し、[次へ]をクリックする

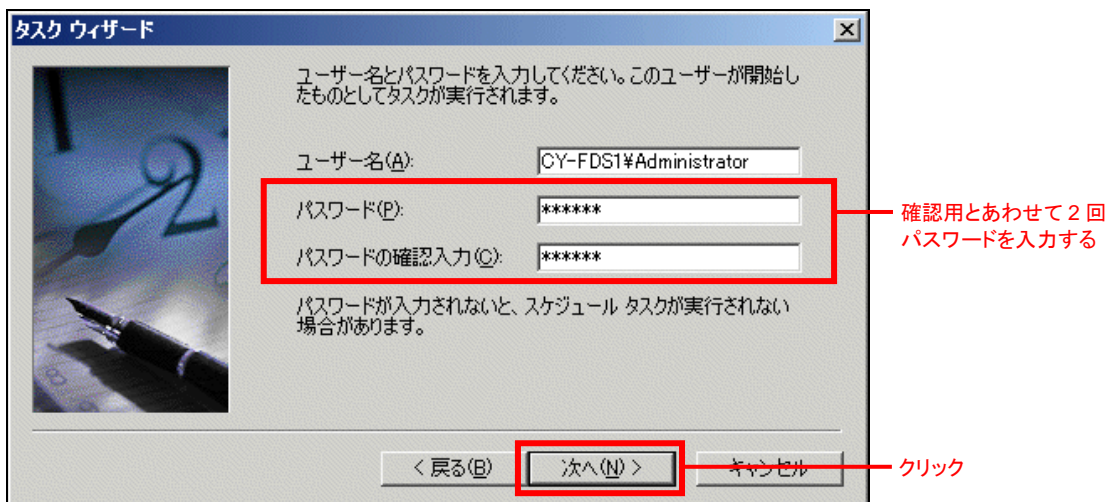
通信メール送信バッチのタスクを実行する場合、業務開始時間に開始することを推奨します。ここでは「8:00」を設定します。



※ タスクの設定を中止する場合、[キャンセル]をクリックします。

※ ひとつ前の画面に戻る場合、[戻る]をクリックします。

6. Administrator のパスワードを入力し、[次へ]をクリックする

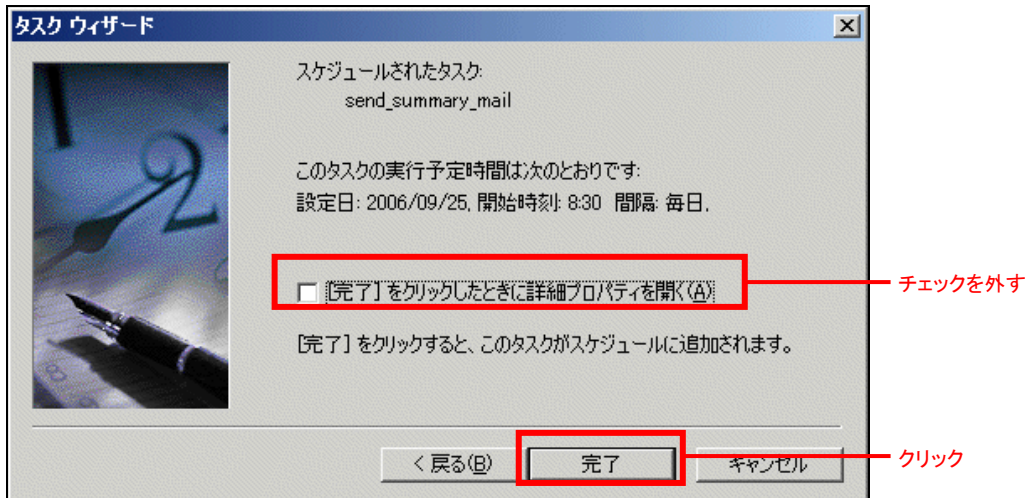


※ タスクの設定を中止する場合、[キャンセル]をクリックします。

※ ひとつ前の画面に戻る場合、[戻る]をクリックします。

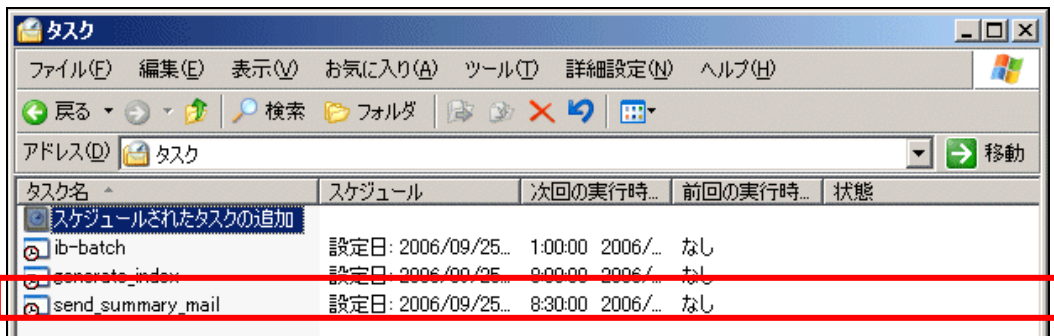
7. [完了]をクリックする

⇒「send_summary_mail」のタスクスケジュールが完了します。



- ※ タスクの設定を中止する場合、[キャンセル]をクリックします。
- ※ ひとつ前の画面に戻る場合、[戻る]をクリックします。

【補足】「send_summary_mail」のタスクスケジュールを確認／変更する場合、Windows の「スタート」→「コントロール パネル」→「タスク」の順に選択し、「send_summary_mail」を選択してください。また、「エクスプローラ」から「マイコンピュータ」→「コントロール パネル」→「タスク」の順に選択しても、タスクを確認／変更できます。



■ メールサーバーの設定について

「サイボウズブログ」で通知メールを受信する場合、メールサーバーの設定が必要です。

「サイボウズブログ」で使用するメールサーバーを設定するには、システム基本情報を制御する `ib-system.properties` を編集します。

1. 「(インストールディレクトリ)¥conf¥ib-system.properties」をテキストエディタで開く

2. `ib.smtp-host` プロパティに、メールサーバーの情報を追加する

- メールサーバーにドメインネームでアクセスする場合

例)メールサーバーをインストールしたサーバーの DNS 登録名が「host1.mydomain」の場合
`ib.smtp-host=host1.mydomain`

- メールサーバーに IP アドレスでアクセスする場合

例)メールサーバーをインストールしたサーバーの IP アドレスが「192.168.0.2」の場合
`ib.smtp-host=192.168.0.2`

3. `ib-system.properties` を上書き保存する

4. 「サイボウズブログ」のサービスを再起動する

※詳しい手順は、「4.2 サービスの起動」を参照してください。

3.4 メール投稿の設定

外部からのメールを受信するため、ネームサーバー(DNA)に設定した MX レコードと A レコードを James の設定ファイルに登録する必要があります。

手順は以下のとおりです。

1. James の設定ファイル「`C:¥cyblog¥daemon¥james¥apps¥james¥SAR-INF¥config.xml`」をテキストエディタで開く

2. `servername` プロパティの情報を編集する

⇒55 行目 `servername` を、「サイボウズブログ」で使用するドメイン名に変更します。

・55 行目

修正前: `<servername>localhost</servername>`

修正後: `<servername>[ドメイン名]</servername>`

例)「サイボウズブログ」をインストールしたサーバーの DNS 登録名が「host1.mydomain」の場合

`<servername>host1.mydomain</servername>`

「サイボウズブログ」を再起動する

【参照】「サイボウズブログ」を再起動するための手順については、「4.2 サービスの起動」を参照してください。

3.5 ActiveDirectory / LDAP の設定

「サイボウズブログ」の設定ファイル(C:\¥cyblog¥conf¥ib-system.properties)を編集することにより、「サイボウズブログ」のユーザー認証を ActiveDirectory / LDAP に対応させることができます。

設定する項目は以下のとおりです。

1. 「(インストールディレクトリ)\¥conf¥ib-system.properties」をテキストエディタで開く
2. `ib.ldap-type` プロパティに、認証タイプを設定する
 - ActiveDirectory の場合
`ib.ldap-type=ad`
 - LDAP の場合
`ib.ldap-type=ldap`
3. `ib.ldap-host` プロパティに、ActiveDirectory / LDAP サーバーの情報を追加する
例)ActiveDirectory / LDAP サーバーの IP アドレスが「192.168.1.1」の場合
`ib.ldap-host=192.168.1.1`
4. `ib.ldap-port` プロパティに ActiveDirectory / LDAP サーバーのポート番号を追加する
 - 通常は 389 ポートを使用します。
`ib.ldap-port=389`
5. `ib.ldap-basedn` プロパティに、ActiveDirectory / LDAP サーバーの BASEDN を追加する
例)BASEDN が `dc=example,dc=***,dc=com` の場合
`ib.ldap-basedn=dc=example,dc=***,dc=com`
6. `ib.ldap-domain` プロパティに、ActiveDirectory / LDAP サーバーのドメインを追加する
例)ドメインが、`example.***.com` の場合
`ib.ldap-domain= example.***.com`
7. `ib.ldap-userid` プロパティに、ActiveDirectory / LDAP サーバーのユーザー識別名を指定する
例)ユーザー識別名が `uid` の場合
`ib.ldap-userid =uid`
8. 「サイボウズブログ」を再起動する

【参照】「サイボウズブログ」を再起動するための手順については、「4.2 サービスの起動」を参照してください。

3.6 iframe の設定

パソコンユーザーサイトの左下(ポータル下部)に、URL を指定して別のサイトを iframe 表示できます。設定する項目は以下のとおりです。

1. 「(インストールディレクトリ)¥conf¥ib-system.properties」をテキストエディタで開く

●記述内容

ib.iframe-link: iframe 内で表示するサイトの URL を指定します。

ib.iframe-height: iframe の高さを指定します。単位はピクセルです。

例) 表示するサイトの URL が http://netit.domain/の場合

ib.iframe-link=http://netit.domain/

例) 高さを 600 ピクセルにする場合

ib.iframe-height=600

2. 「サイボウズブログ」を再起動する

【参照】「サイボウズブログ」を再起動するための手順については、「4.2 サービスの起動」を参照してください。

4章 サービスの起動と停止

「サイボウズブログ」のサービスは、Windows の起動時に自動的に起動するように設定されています。
「サイボウズブログ」で使用するサービスは以下のとおりです。

- JBoss Application Server 3.2.6
- PostgreSQL Database Server 8.2
- Tomcat Application Server 5.5.25
- James Mail Server 2.2

※ 「サイボウズブログ」のサービスの起動と停止は、専用のバッチファイルで行います。
詳しい手順は「4.2サービスの起動」または「4.4サービスの停止」を参照してください。

4.1 サービスの確認

1. Windows の「スタート」→「コントロール パネル」→「管理ツール」→「サービス」の順にクリックする
2. 「サイボウズブログ」で使用するサービスが追加されているかどうかを確認する

IPSEC Services	IPSP...	開始	自動
James Mail Server 2.2	Jame...		自動
Jboss Application Server 3.2.6	Jboss...		自動
Kerberos Key Distribution Center	ドメイ...		無効
Portable Media Serial Number Service	Porti...		手動
PostgreSQL Database Server 8.2	Poste...		自動
Print Spooler	ローカ...	開始	自動
Protected Storage	秘密...	開始	自動
Remote Access Auto Connection Manager	ブログ...		手動
Remote Access Connection Manager	ネット...		手動
Remote Desktop Help Session Manager	リモー...		手動
Remote Procedure Call (RPC)	エンド...	開始	自動
Remote Procedure Call (RPC) Locator	リモー...		手動
Remote Registry	リモー...	開始	自動
Removable Storage	リムー...		手動
Resultant Set of Policy Provider	ユーザ...		手動
Routing and Remote Access	ローカ...		無効
Secondary Logon	別の...	開始	自動
Security Accounts Manager	このサ...	開始	自動
Server	このコ...	開始	自動
Shell Hardware Detection	自動...	開始	自動
Smart Card	このコ...		手動
Special Administration Console Helper	管理...		手動
System Event Notification	システ...	開始	自動
Task Scheduler	ユーザ...	開始	自動
TCP/IP NetBIOS Helper	ネット...	開始	自動
Telephony	テレフ...		手動
Telnet	リモー...		無効
Terminal Services	ユーザ...	開始	手動
Terminal Services Session Directory	ユーザ...		無効
Themes	テーマ		無効
Tomcat Application Server 5.5.25	Tomc...		自動
Uninterruptible Power Supply	コンピ...		手動

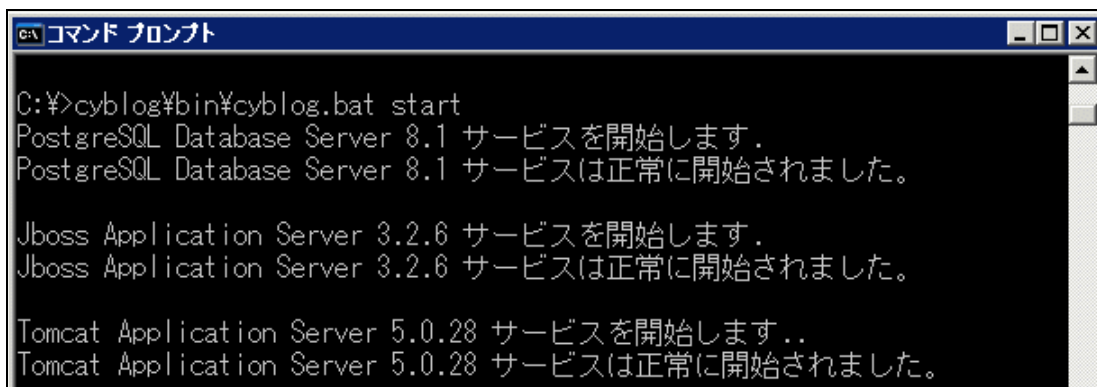
4.2 サービスの起動

「サイボウズブログ」のサービスを起動します。以下の操作は、Administrator 権限を持つユーザーが行ってください。

1. コマンドプロンプトを起動して以下のコマンドを入力し、[Enter]キーを押す

C:¥>(インストールディレクトリ)¥bin¥cyblog.bat start

例)C:¥cyblog にインストールした場合、以下のようになります。



```
C:\>cyblog¥bin¥cyblog.bat start
PostgreSQL Database Server 8.1 サービスを開始します。
PostgreSQL Database Server 8.1 サービスは正常に開始されました。

Jboss Application Server 3.2.6 サービスを開始します。
Jboss Application Server 3.2.6 サービスは正常に開始されました。

Tomcat Application Server 5.0.28 サービスを開始します..
Tomcat Application Server 5.0.28 サービスは正常に開始されました。
```

サービスの起動が完了するまでに Web ブラウザーから「サイボウズブログ」にアクセスすると、エラー画面が表示される場合があります。その際は、「サイボウズブログ」のサービスが完全に起動してから、再度アクセスしてください。

【補足】 起動時間はハードウェアスペックに依存します。通常は2~3分を目安としてお考えください。

【補足】 「サイボウズブログ」のサービスが完全に起動した場合、「コマンドプロンプト」画面に入力プロンプト「C:¥>」が表示されます。

4.3 サービスの起動の確認

「サイボウズブログ」のサービスが起動しているかどうかを確認します。

1. Web ブラウザーを起動し、「http://(設定ファイルに記述したホスト名)/pcuser/」にアクセスする

⇒サービスが開始していた場合、「サイボウズブログ」のブログ画面が表示されます。

【補足】 設定ファイルに記述したホスト名とは、インストール時に指定したホスト名を指します。設定したホスト名がわからなくなった場合は、設定ファイル(c:¥cyblog¥conf¥ib-system.properties)を開き、「ib.service-domain」を確認してください。

【参照】 「ib.service-domain」の確認方法については、「2.4 設定ファイルの編集」を参照してください。

4.4 サービスの停止

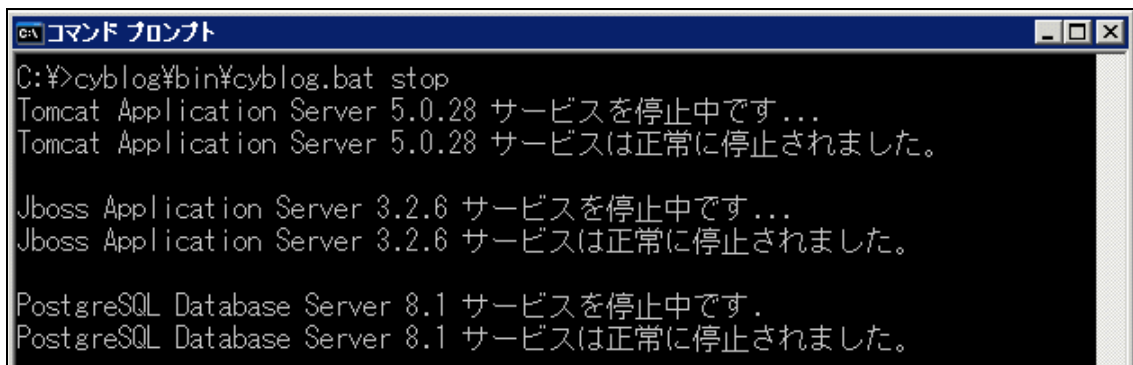
「サイボウズブログ」のサービスを停止します。以下の操作は、Administrator 権限を持つユーザーが行ってください。

1. コマンドプロンプトを起動し、以下のコマンドを入力する

⇒「サイボウズブログ」を構成するすべてのサーバープロセスが停止します。

C:¥>(インストールディレクトリ)¥bin¥cyblog.bat stop

例)C:¥cyblog にインストールした場合、以下のようになります。



```
コマンド プロンプト
C:¥>cyblog¥bin¥cyblog.bat stop
Tomcat Application Server 5.0.28 サービスを停止中です...
Tomcat Application Server 5.0.28 サービスは正常に停止されました。

Jboss Application Server 3.2.6 サービスを停止中です...
Jboss Application Server 3.2.6 サービスは正常に停止されました。

PostgreSQL Database Server 8.1 サービスを停止中です。
PostgreSQL Database Server 8.1 サービスは正常に停止されました。
```

4.5 起動後の動作設定

サービスの起動後、Web ブラウザーより以下の URL にアクセスし、初期設定を行ってください。

http:// (設定ファイルに記述したホスト名)/backend/login.do

ログインユーザーとパスワードは以下のとおりです。

- ID : administrator
- パスワード : password

【参照】 アクセス後の初期設定については、『サイボウズブログ(TM) 管理者マニュアル』を参照してください。

5章 アンインストール

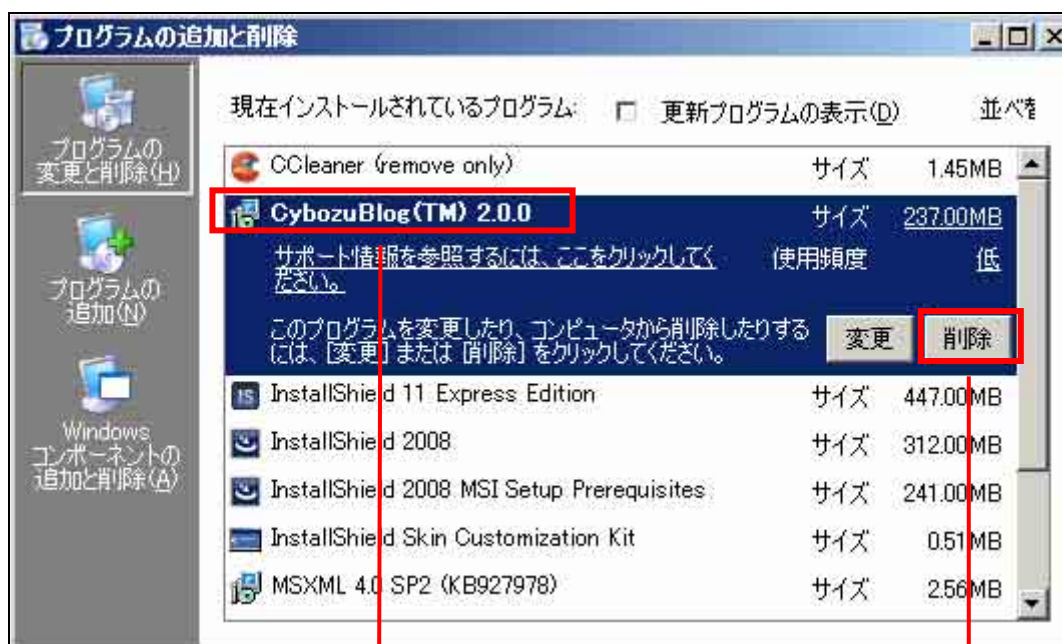
「サイボウズブログ」のアプリケーションとデータをアンインストールします。

※ ここでは PostgreSQL のアンインストールは行いません。PostgreSQL をアンインストールする場合は、Windows の「コントロール パネル」の「プログラムの追加と削除」からプログラムを削除してください。

1. Windows の「スタート」→「コントロール パネル」→「プログラムの追加と削除」の順にクリックする

⇒「プログラムの追加と削除」画面が表示されます。

2. 「CybozuBlog(TM) 2.0.x」を選択し、[削除]をクリックする

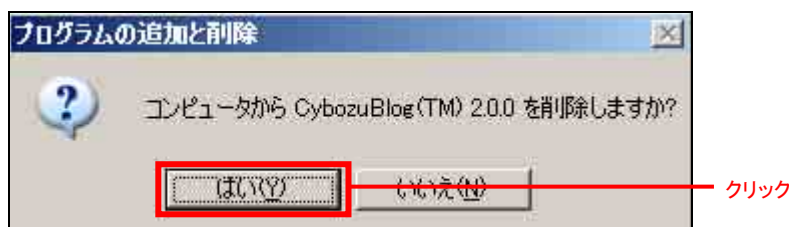


「CybozuBlog(TM) 2.0.0」を選択する

クリック

3. 確認ダイアログで、[はい]をクリックする

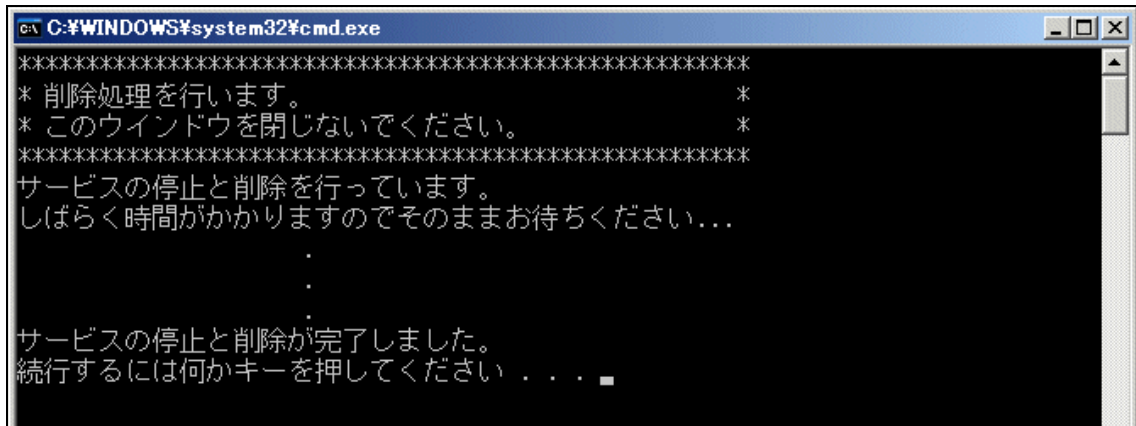
⇒アンインストールを実行します。



※ アンインストールを中止する場合、[いいえ]をクリックします。

※ アンインストールを実行中に中止する場合、[キャンセル]をクリックします。

4. 「サービスの停止と削除が完了しました。」のメッセージが表示されたら、[Enter]キーを押す
⇒処理が完了します。



```
C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
*****
* 削除処理を行います。 *
* このウィンドウを閉じないでください。 *
*****
サービスの停止と削除を行っています。
しばらく時間がかかりますのでそのままお待ちください...
.
.
.
サービスの停止と削除が完了しました。
続行するには何かキーを押してください . . . .
```

以上で「サイボウズブログ」のアンインストールは完了です。

- 【補足】** アンインストールしてもインストールディレクトリ以下のディレクトリやファイルが残ります。また、アンインストールのログは「(インストールディレクトリ)\logs」に保存されます。いずれも必要に応じて削除してください。